

大型インバータ機器の設置を考えられているお客さまへ

～四国電力からのお願い～

最近、低圧お客さまが設置している大型インバータ機器から高調波が発生し、周辺お客さまの設備不具合や、誤動作などの障害事例が報告されております。

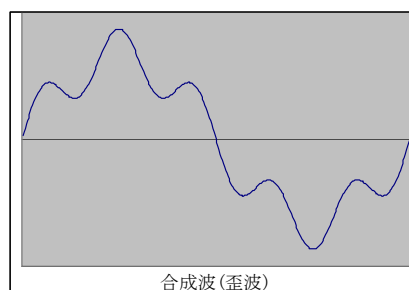
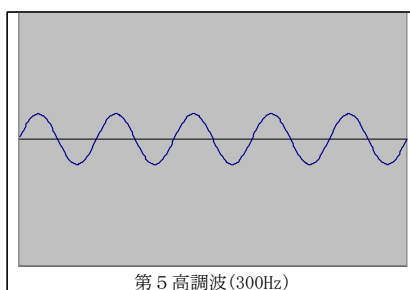
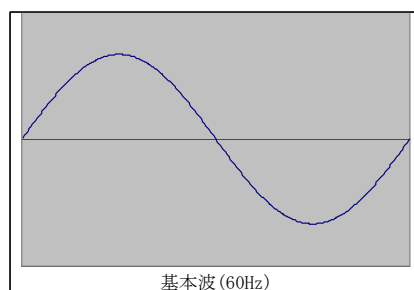
農業用ヒートポンプなど大型インバータの設置をお考えのお客さまにつきましては、高調波の発生によりお客さまご自身の設備への影響のみならず、周辺お客さまへも影響を及ぼす可能性がございますので、フィルタ取付などの対策についてご検討いただきますようお願いいたします。

◎高調波とは

高調波とは、電気の基本波（当社では60Hz）と波形が同じで、周波数が基本波の整数倍であるものをいいます。

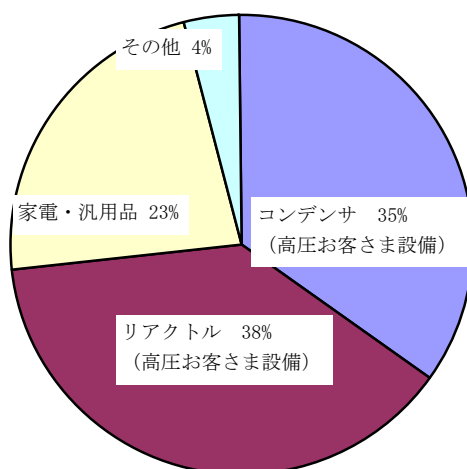
高調波は、TV・エアコンなどの家電機器や産業用電気設備のインバータなどからも発生します。

お客さまの電気設備から発生した高調波が基本波に吸収されると電気の波形が歪み、電力会社の系統を介して、他のお客さまの家電機器や電気設備に影響を及ぼします。



◎高調波による障害事例

2011年度には、全国で48件の障害が発生し、このうち高圧お客さまに設置している力率改善用進相コンデンサやリアクトルなどの故障が全体の約7割、家電・汎用品の故障が約3割となっています。



機種別	2011年度	
	台数[台]	構成比[%]
コンデンサ	17	35
リアクトル	18	38
家電・汎用品	11	23
その他	2	4
合計	48	100

お問合せはお近くの四国電力 配電センター 設備分担（高調波担当個所）までお問合せください。

[お問合せ先] 徳島県：0120-564-552 高知県：0120-410-430
愛媛県：0120-410-452 香川県：0120-410-761